

ねりとう GOLF

練馬稲門会ゴルフ部会報

2020年冬号

Vol. 25

§ 2019 年度後半も無事終了



(↑ 昨年の覇者と新人の皆さん)

シニアの活躍と新人の奮闘が目立った後半戦。悲喜交々のドラマがありました。終わりよければ全てよし…今年もオリンピックイヤー、さてどんなドラマが待っているのでしょうか？

◆ 新年度を迎えるにあたって



ゴルフ部会部会長 栗原 英明

昨年は平成から令和に変わり、我がゴルフ部もなんとなく新鮮な気分にもなりました。

3月から始まった月例会も12月の最終8回で無事に終了し、全て天候に恵まれて楽しくプレー出来たのではないかと思います。新しい仲間も増えて、今までと異なった雰囲気ではなかったかと想像します。また、年々高齢化が進み、もうゴルフはできないと言う人も増えていますが、比較的若い世代の新人の加入で、バランスが取れているような気がします。女性の加入も増えて、活気と華やかさも出てきたような気もしますが、どうでしょうか。令和2年が楽しみです。

その令和2年10月23日に200回記念大会が開催されることが決まっております、それに向けて準備も一段と忙しくなると思います。150回大会もゴルフ部全員で大会を盛り上げ大成功に終わったように、私達もOne Teamになって成功裡に導きたいと思いますので、よろしくお願ひ致します。

- 第19、20回「ねりとうゴルフ交流塾」を1/16(木)、2/26(水)、学園ゴルフセンターで開催！！
- 「第200回記念ゴルフ大会 (10/23(金)、武蔵C C笹井コース)」参加者募集中！！

2019 年度後半月例コンペ成績

◆9 月度 (第 189 回) 月例コンペ

9 月 26 日 (木) /曇りのち晴れ 24℃
西武園ゴルフ場

優勝 野口 宏幸 氏 (S52・法)

[個人成績]

優勝	野口 宏幸	64.6 (90-25.4)
2 位	山口 豊隆	66.7 (83-16.3)
3 位	飯島 孝	67.4 (89-21.6)
ベストスコア	越智慎二郎	73 (39+34)



失敗した後の一打の大切さを学んだ優勝

前回のハンデ改正で運良く 25.4 のハンデを頂いたので、波に乗れば優勝もありと毎回意気込んでコンペに臨みましたが、なかなかチャンスは巡ってきませんでした。ところが突然チャンスはやってくるもので、何と初顔合わせの西武園で、前半アウトを 39 で回ってしまいました。自分自身が一番びっくりしましたが、昼食後のインはいつもの調子に戻り、パー 35 のところを 51。後半はぐずぐずで気恥ずかしいのですが、何とか踏み止まって優勝できたのは、一緒に回って頂いた柳さんと若松さんの度々の励ましのお蔭だと本当に感謝しています。

この日、失敗した後の一打がいかに大切かを改めて学んだ気がします。今後は、次のハンデ改正まで優勝はあり得ませんが、随所で光るショットが出るよう気を張りながら楽しくプレーしていきたいと思います。



◆10 月度 (第 190 回) 月例コンペ

10 月 24 日 (木) /曇り 18℃
高坂カントリークラブ

優勝 蔵本 武紀 氏 (S38・商)

[個人成績]

優勝	蔵本 武紀	71.6 (95-23.4)
2 位	飯島 孝	76.8 (93-16.2)
3 位	小松 袈伴	77.2 (108-30.8)
ベストスコア	高橋 寛	86 (42+44)



パートナーと師匠に感謝

令和元年 10 月の月例で、上位入賞に無縁の私に三つの要素が重なり優勝させて頂きました。その一つはゴルフ部幹事で大変ご苦勞されている飯島様とゴルフ部で一二を争う温厚で博識な柳様とのスリーサムで楽しくラウンドさせて頂いた事、もう一つは私のゴルフの技術面、精神面の師匠の出様、山口様、横山様のお蔭とっておりますが、最近ではあまりにも期待に浴えない期間が長くなり、そろそろ見放されかけていた時でもありました。最後の一つは多くの方が優勝或いは二位、三位でハンディが上がり相対的に有利になった為とっております。若い時からゴルフはあまり上手ではなかったのですが最近では以前にも増して「飛ばず」「乗らず」「入らず」の所謂「さんずのゴルフ」が一層顕著になってきております。しかし折角膝を人工関節に手術をして歩くことに支障を来さなくなったので、スコアを勘定できる間はゴルフを続けたいと思う今日この頃です。

◆11 月度(第 191 回)月例コンペ

11 月 19 日(火) /曇り時々晴れ 18℃
入間カントリー倶楽部

優勝 岡田 節子 氏

[個人成績]

優勝	岡田 節子	67.2 (101-33.8)
2 位	小島 滋	70.8 (94-23.2)
3 位	近江 幸治	72.6 (98-25.4)
ベストスコア	高橋 寛	81 (39+42)



稲門会の皆様と主人に感謝

前夜の雨がすっかり上がり当日は快晴になりました。この日のゴルフ場は入間カントリー倶楽部です(練稲ゴルフコンペで2度目)。
パートナーは高橋様、寺村様、吉田様でリラックスして落ち着いてプレーをさせて頂き、また赤ティにも何度となく助けられ良い結果に繋がったと思います。この日はフェアウェイ・ウッドが良く当たり距離が稼げました。

自然の中で一日プレーをする気持ちの良さに魅力を感じ Golf のお仲間に入れて戴いています。練馬稲門会の皆さんはご親切で旧知のお友達の様に接して頂きいつも感謝しております。稲門会に入ってくれた主人にも感謝しております。

年末にこのような大きなプレゼントを戴き来年も頑張り続けねばならぬと思っております。どうぞ今後共宜しくお願い致します。



◆12 月度(第 192 回)月例コンペ

12 月 4 日(水) /晴れ 13℃
日本カントリークラブ

優勝 田辺 攻 氏 (S43・理工)

[個人成績]

優勝	田辺 攻	68.8(97-28.2)
2 位	山本 昌彦	69.9(91-21.1)
3 位	徳田 浩平	74.0(98-24.0)
ベストスコア	水野 成夫	88 (41+47)



指定席の BB から念願の初優勝へ

4 年前の秋、練稲ゴルフ部に入会した当初は 90 台で回りハンディは 20.8 でした。その後 100 を切れなくなり、2 年間で BB 賞を 3 回いただき優勝には縁が無いと思っていました。しかし昨年秋の改正で、ハンディが 28.2 と大幅に増え俄然やる気が出てきました。又囲碁や麻雀でお付き合いのある柳、横山両先輩の優勝にも刺激を受け、ヤマハのアイアンセットを購入し今年の最終戦に臨みました。

スタートの 3 ホールはボギー、トリプルボギー、4 オーバーと大たたきで、今回もダメだと諦めかけましたが、次のミドルホールでバーディが取れて、息を吹き返し、結果はアウト 49、イン 48 で念願の初優勝をすることが出来ました。

次回ハンディは 17.5 に減り、指定席の BB 争いに再び参加することになりそうですが、75 歳になる来年秋のゴールドティでのプレーが今から楽しみです。

//////////////////////////////////// 会 員 サ ロ ン //////////////////////////////////////



ゴルフ事始め

大森 連司 (S37・政経)

60年前、軍隊帰りで長く新聞記者を経験された稲門の大先輩に、ゴルフに行くぞ運転頼む、でいきなり箱根カントリーのお供です。コースではパーシモンのドライバーを力任せに振り廻すと、キャディさんが涼しい声で、「ハイOBです、もう一球お願いします」。先輩曰く、「数は気にするなルールとマナーを覚えて同伴者に失礼がない様に」と。帰路、ご苦労さん一杯やっていこうや！と銀座の馴染みのママの店で乾杯、そしてハシゴです。爾来、萬事につけ豪胆にして優しい先輩の手ホドキに授かり想えば至福の時代でした。その後は鉄鋼業界のゴルフ猛者連にモマレ、シゴカレ、喜バレ、今があります。練稲ゴルフ会は今年、ナント200回記念とのこと、入会当時を鑑み万感の思いがあります。そして役員会員の御務にただ敬服です。先の日本カントリーの例会では、フロントティの恩恵に浴し、マサカのドラコンを頂きコソバユウイ気持でした。冬期はスキーで足腰を鍛え、またドラコンとマグレニアピンに挑戦です。今後いつまでも元気な仲間の一員で在りたいと願っております。



ゴルフの師匠は銀座のママ

高橋 寛 (S43・理工学研究科/大学院)

私は入社以来50歳ころまでテニス大好き人間で、日曜日はほとんどテニスコートで過ごしました。ある日上司から「ゴルフは経営者の必須科目」と脅されしぶしぶコースについて行きましたが、池、OBに入れ2度とゴルフをしない…と思いつつ上司に従いました。とある日、銀座のバーに客と飲みに行き、気の置けない美人ママとテニス談義の中でゴルフをやめる、と言いました。その時です。「私と何回かご一緒させてください」とママの申し出がありました。下心満点で枋木のゴルフ場に行きましたが、いつもと全く異なる顔つきで彼女が7番アイアン以下で回らましょ、と。テニスとのスイングの違いを十分に説明された後ラウンド、すると簡単に100を切りました。アプローチはグリーンの曲面を頭に入れて…など、数か月レッスンを受けたころ職場でのコンペで優勝できました。その後コースでふと掲示板を見ると月例優勝者に彼女の名前を見つけました。



私とゴルフ

渡辺 徹 (S50・商)

私とゴルフの接点は、今から30年ほど前のカシオ計算機の営業所長時代に遡ります。
着任した営業所で、歴代の所長が所内のゴルフ大会を実施しており、参加せざるを得ないという状況で、大会前1ヶ月間練習をし、デビューしました。確か108で回ったと記憶しておりますが、何と優勝したのです。それがデビューなのですが、なかなか機会がなく5~6年に1回やるかやらないかのペースで上達しませんでした。
それなりに始めたのは60歳ぐらいからで、その時、練馬稲門会のゴルフ部会と、カラオケ部会に入会しました。ところが62歳で大腸がんを発症し、またゴルフをやる機会を失いカラオケ部会は続けてまいりました。忘年会でもお話いたしました。
歌ばかり歌っていると馬鹿になりますので読書会に入り、本ばかりだと運動不足になりますので、ゴルフ部会で体を鍛えます、以上。

幹事会だより

◆「2019 年度総会 & 忘年会パーティー」を開催



昨 12 月 4 日、同日開催の 12 月度月例コンペの表彰式を兼ねて“総会 & 忘年会パーティー”を区内桜台の中華料理レストラン「茶平」で開催しました。会は表彰式、総会、忘年会パーティーの三部構成で、越智幹事長の司会で進行。総会では栗原部会長が一年を締め括っての挨拶をした後、飯島事務局長から会計報告があり拍手で承認されました。総会の後は大堀副部長による乾杯の音頭で懇親会に入り、美食と美酒に舌鼓を打ちながら歓談。ひとしきり懇親を深めたところで、

昨年の新入・復帰会員が紹介され、出席の近江さん、高橋さん、山本さん、渡辺さん、この日入会したばかりの野村さんと鈴木さんにご挨拶をいただきました。代わって、昨年優勝者の横山さん、中島さん、若松さん、大堀さん、蔵本さん（野口さんは途中退席）にご登壇いただき、中島さんが代表してご挨拶。そして最後は、蔵本さんならではの軽妙な語りと音頭による関東一本締めで散会しました。



◆「第 10 回早稲田大学校友会ゴルフ大会」に参加

昨 11 月 7 日、晴天の久通カントリークラブで校友会ゴルフ大会が開催され、各地区や年次など様々な形の稲門会から 213 名が参加しました。プレーは各ホールのティーグラウンドにプレーヤーが待機し一斉にスタートするショットガン方式、競技は新ペリア方式で個人戦と団体戦が行われました。練稲ゴルフ部からはチーム A（高崎さん、横山さん、宇根）、チーム B（蔵本さん、大堀さん、栗原さん、近江さん）の 2 チーム 7 名が参加。個人戦では残念ながら 10 位以内の入賞はありませんでしたが、団体戦ではチーム B が 8 位入賞を果たしました。当日はプレーやパーティーを通じて多くの校友の皆さんと懇親を深めるなど楽しい一日を過ごしました。（宇根記）



◆「杉並稲門会創立 20 周年記念ゴルフ大会」に参加



昨 12 月 10 日、「杉並稲門会創立 20 周年記念ゴルフ大会」が桜ヶ丘カントリークラブで開催され、杉並稲門会から 36 名、練馬、中野、世田谷の各稲門会、杉並三田会からそれぞれ 4 名の計 52 名が参加、練稲ゴルフ部からは栗原さん、大堀さん、若松さん、越智の 4 名が参加しました。競技は新ペリア方式により個人戦と杉並稲門会を除く 4 チームによる団体戦が行われ、個人戦は杉並稲門会がトップ 3 を独占、チーム戦は杉並三田会が優勝。練稲チームは 1.4 ポイントの僅差で惜しくも 2 位となりましたが、個人戦では 4 名とも 20 位に入りうち 3 名が飛賞をゲット。「流石、練馬稲門会」との声をいただきましたが、「また三田会か」の声も聞かれ毎回熱い早慶戦を繰り広げる杉並稲門会のコンペと彼我の差を感じる一日でもありました。（越智記）

◆「第 200 回記念ゴルフ大会」参加者を募集、申込受付中

当ゴルフ部会は 1994 年 6 月に初めてコンペを開催してからこの 10 月で 200 回目を迎え、これを記念してのゴルフ大会を 10 月 23 日（金）に開催します。コースは関東屈指の名門武蔵カントリークラブ笹井コースで練馬稲門会から 60 名、その他の近隣稲門会や校友会から 60 名、計 120 名の参加を予定。うち当ゴルフ部会の皆様には既に例会、メール、FAX などで、その他の練稲会員の皆様には口頭などのご案内を開始、参加希望のお申込みがほぼ定員に達しつつあります。定数を超えてのお申し込みはキャンセル待ちでのご参加をお願いするかもしれませんが、ご希望の方は下記までお早めにお申し込みください。【お申込み先】越智練馬稲門会会員担当幹事：電話 & FAX 03-5936-6735、E メール shinjiro.ochi@jcom.home.ne.jp

◆今冬も「ねりとうゴルフ交流塾」を両日(1/16、2/26)開催

互いに学び合いながら楽しく交流する場としてすっかり定着した「ねりとうゴルフ交流塾」。今冬も両日開催で、1月16日は4名もの女性メンバーが参加し「女性の時代」を予感させる幕開けとなりました。次回は2月26日(水)、場所はいつもの大泉町・学園ゴルフセンターで同ゴルフセンターの五十嵐瑞江プロにレッスンしていただきます。好天の場合は本芝でのアプローチ練習もする予定です。是非、春のゴルフシーズンに向けた準備にお役立てください。時間は9:30~11:30の2時間です。



[会計報告] 2019年7月 ~ 12月 (6カ月間)

単位：円

収 入		支 出	
1. 会費(月例4回)	422,000	1. 賞品代(4回)	109,000
2. チャリティー(4回)	34,000	2. パーティー代	281,650
3. 事務局よりの補助	10,000	3. 会報誌発行費	26,400
4. 雑収入(キャンセル料等)	6,000	4. 交流塾費用	50,000
5. 前期からの繰越し	251,658	5. 活動費、その他雑費	30,000
		6. 次期への繰越し	226,608
合 計	723,658	合 計	723,658



★ 2020年度前半(3~6月度)月例会予定表 ★

月度(通算回数)	期 日(曜日)	開 催 コ ー ス
3月度(193回)	3月24日(火)	清澄ゴルフ倶楽部
4月度(194回)	4月17日(金)	高麗川カントリークラブ
5月度(195回)	5月14日(木)	高坂カントリークラブ(岩殿コース)
特別例会(196回)	6月4日(木)	高坂カントリークラブ
6月度(197回)	6月10日(水)	武蔵の杜カントリークラブ

※6月4日開催の特別例会は、杉並稲門会との合同コンペを兼ねて行います。



編集後記

昨年の令和の幕開けはラグビーワールドカップで日本中が盛り上がりましたが、これからの令和の時代はスポーツ界が大いに盛り上がるだろうと思われれます▼まず今年は東京で2回目のオリンピックが開催され日本選手の活躍が大いに期待されます。我が練稲ゴルフ部では今年10月に200回記念大会を開催します。既に栗原部会長、若松担当幹事をはじめ幹事全員によるプロジェクトチームを立ち上げ、準備を進めております。練稲会員だけでなく近隣の稲門会からも大勢の方々に参加いただき盛大なものになるだろうと確信しております▼皆さん、令和のスポーツの時代、練稲ゴルフ部の記念大会まであと10ヶ月です。ゴルフ交流塾に参加するなどして技術の向上に怠りなく、月例会で実戦感覚を磨き、心身の健康に留意され万全のコンディションで大会に臨みましょう(宇根記)

